

地域支援だより

県立南薩養護学校
校外支援係
No. 2
令和3年 5月11日
文責 中菌

1学期巡回相談が始まります

令和3年度1学期の巡回相談は5月25日（火）から始めます。

以下の内容は平成29年度に出した支援だよりのリメイクですが、参考になると思うので、事例を紹介させていただきます。

1 机の中を毎日点検（A 小学校）

机の中が整理できない子どもが多い。

→ 帰りの会が終わったら、机の中の棚を机の上に出して、点検してから子どもを帰しています。



2 子どもをどンドン動かす授業（B 小学校）

多動・衝動性のある子どもがじっとしていない。

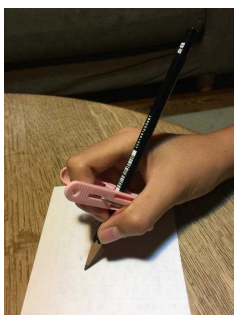
→ あえて、子どもを動かす場面を意図的につくります。グループごとに立たせて群読をやっていました。



3 洗濯ばさみの利用（C 小学校）

→ 鉛筆握りがうまくできない。鉛筆が机の上から転がり落ち、集中できない。

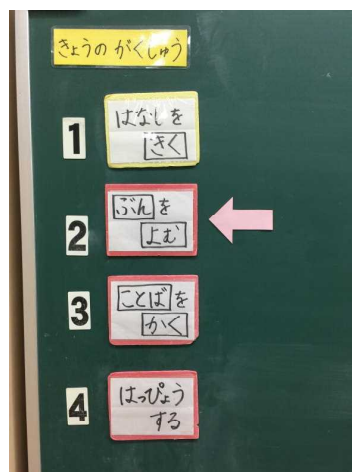
洗濯ばさみを鉛筆にはさんで、机の上に置くと転がりません。洗濯ばさみの上から鉛筆を握ると、親指が伸びないで正しい握りになります。



4 授業の見通し（D 小学校）

Aさんは、授業の半ばで支援員の先生に「先生、お勉強いつ終わるの?」と何度も聞いていた。

→そこで、先生は黒板のはしに授業の流れカードで示し、今やっているところを矢印を付けて、見通しをもたせたら、Aさんは落ち着き始めました。



5 気になる子をみんなにつなぐ（E 小学校）

給食をつらそうに食べている子どもを見て、近くの子どもが「〇〇ちゃん、牛乳は体にいいんだよ、飲んでごらん、おいしいよ」と声を掛けるようになりました。また、その子どもが牛乳を一口飲むと同じ班の子どもたちが「わあ、すごいね。」と拍手することもありました。やがて、その子は大嫌いな牛乳を一本飲めるようになりました。そのことを先生は、みんなに紹介してみんなをほめました。

巡回相談では、先生方のどんな取り組みに出会えるのか楽しみです。よろしくお願ひします。